

一般社団法人
子どもと家族のQOL研究センター

2021年度秋季シンポジウム

小児がん・なおることと その後の支援

こども時代に発症するがんを総称して小児がんと呼びます。80%以上のこどもが治る一方で、成長発達途上での病気や治療は、こどもの心身に長期的に影響を及ぼすことがわかってきました。どんな医療やサポートが必要か、学び考えてみませんか？

シンポジウム

小児がんとは？小児がん経験者には治療終了後に何が必要か

日本医科大学小児科・子どもと家族のQOL研究センター **前田 美穂**

小児がん経験者の身体的晩期合併症—注意すべき症状—

愛媛県立中央病院小児医療センター **石田也寸志**

小児がん経験者の心理的晩期合併症—トータルケアの必要性—

子どもと家族のQOL研究センター・前東京大学大学院家族看護学分野 **上別府圭子**

日常の悩みと支援の重要性—小児がん経験者として—

全国小児がん経験者ネットワークシェイクハンズ！ **舩本 大輔**



QOL Research Center for
Children and Family

2021. 9/12 (日) 13:30~16:00

Zoomオンライン開催 (予約制)